



平成 26 年成人式

目次

トピックス.....	2	姉妹都市ブルームコーナー.....	8
議会報告.....	3	お知らせ.....	9
住民福祉課便り.....	4	保健衛生関係行事予定.....	10
くじらの博物館便り.....	6		

～教育委員辞令交付式を行いました！～

12月26日（木）、役場で太地町教育委員辞令交付式を行いました。町長から新たに教育委員になられる木花ひろみ氏に辞令を交付いたしました。

任期は、平成25年12月23日から平成29年12月22日までになります。



～平成26年消防出初式を行いました！～

1月2日（木）、太地小学校グラウンドで「平成26年消防出初式」を行いました。

式典では、消防団活動に功績のあった団員の表彰や来賓の方々による祝辞があり、また、山下団長による昨年の活動報告や本年の消防団活動の指針を含む訓示が述べられ、団員一同の更なる結束を願い、新年の消防団活動のスタートをきりました。

また、式典終了後は、東の浜ふれあい広場まで分列行進を行い、その後各分団による一斉放水を行いました。



分列行進



各分団による一斉放水

～平成26年成人式を行いました！～

1月3日（金）、太地町公民館で「平成26年成人式」を行いました。

今年は、男子13名、女子19名の計32名が出席し、旧友との久しぶりの再会に会場は大いににぎわっていました。

式典では、三軒町長、宇佐川教育長が祝辞を述べ、新成人の新たな門出を祝し、また、新成人を代表して清水陽介さんが謝辞を述べ、感謝の気持ちと新成人としての抱負を語りました。



新成人に対し祝辞を述べる三軒町長



謝辞を述べている清水陽介さん

議 会 報 告

平成 25 年

第 4 回太地町議会定例会

平成 25 年第 4 回太地町議会定例会が、12 月 18 日に開会しました。

今定例会には町長から、人事案件 1 件、財産の取得 1 件、条例の一部改正 3 件、補正予算 3 件が提出され、審議されました。

一般質問では、3 名の議員から質問が行われ、町政一般について町の考えを問われました。

太地町教育委員会委員の任命

※木 花 ひろみ 氏【同意】

財産の取得【賛成多数で可決】

条例の一部を改正する条例

※太地町税条例等の一部を改正する条例【可決】

※太地町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例【可決】

※太地町給水条例の一部を改正する条例【賛成多数で可決】

補正予算

※平成 25 年度太地町一般会計補正予算(第 3 号)【賛成多数で可決】

※平成 25 年度特別会計太地町介護保険事業補正予算(第 2 号)【可決】

※平成 25 年度特別会計太地町くじらの博物館事業補正予算(第 3 号)【可決】

一般質問

※漁 野 尚 登 議員

1 くじらの博物館について

①運営について

2 国民宿舎「白鯨」について

①運営について

3 太地町の構想について

①鯨の海構想について

4 パソコンについて

①今後の対応について

5 教育について

①学校給食について

6 太地町の公共施設について

①上水道について

※水 野 隆 司 議員

1 南海トラフ巨大地震津波から命を守る施策について

①災害時要配慮者、高台移転等要望調査について

②災害対策基本法及び太地町条例に基づいた質問

2 公共サービスについて

①害獣捕獲について

②水道料金改定について

③町営バス運行時間と体育館、マイクロバスの町民利用について(利便性の向上)

④広報について

⑤観光資源の有効活用について

⑥地盤沈下、埋立地土壌調査について

⑦クジラ牧場について

※花 村 計 議員

1 学校給食について

①これまでの経過と、現状。

②今後の見通し

2 持続可能な町創りのための、南海トラフ巨大地震対策について

①こども園の避難訓練について

②中・長期的対策について



住民福祉課便り

太地町災害時要援護者登録制度について

役場職員が
訪問しています

住民福祉課では、昨年12月より、災害時に自力で避難が困難な方の安否確認や避難支援に役立てるため、「さいがいきょうえんごしやとうろくせいど災害時要援護者登録制度」の登録受付を開始しています。

役場職員が、この制度の登録希望の有無をお伺いするため、訪問していますので、登録を希望される方は、申請書に必要事項を記入の上、押印をして、役場職員にお渡してください。

登録にあたって、日頃の見守りや災害時における可能な範囲での声かけ、避難の付き添いなどをしていただける、ご近所の方等（地域支援者）にも協力していただきたいため、地域支援者を選定し、事前に同意を得てください。地域支援者がいない場合も登録は可能です。

◆ 登録の対象となる方は・・・？

1. 65歳以上の方のみの世帯の構成員である方
2. 身体障害者手帳（1級・2級）の交付を受けている方
3. 療育手帳（A判定）の交付を受けている方
4. 精神障害者保健福祉手帳（1級）の交付を受けている方
5. 介護保険の要介護3以上の方
6. 1～5以外で災害時などに支援が必要と町長が認めた方



制度の登録希望の有無についてお伺いするため訪問しています。

2～5に該当する方、また1のうち、昨年度実施したアンケート調査の結果、この制度に該当すると思われる方には、「制度のご案内」「申請書」「調査書」を郵送しています。案内が届いていなくても、該当すると思われる方は、お問い合わせください。

◆ 登録にあたって・・・

この制度は、地域の助け合いによって、少しでも災害時の被害を減らそうとするものです。災害時の状況によっては、支援者の方も被災者になりうることから、この制度に登録することによって、必ず災害時の支援が保障されるものではありません。

尚、平時からの見守り活動として、個人情報共有する場合があります。登録していただいた個人情報については、町で適正に管理するとともに、情報の提供先においても同様な管理を行い、安否確認・避難支援活動以外には、使用いたしません。

お問い合わせ先：太地町役場 住民福祉課
☎ 59-2335

督促手数料が100円になります

保険料、町税などには納期限が定められており、この期限までに納めていただけない場合には、督促状を送付しています。

太地町では、督促手数料が平成26年4月1日より、これまでの50円から100円に変更となります。

督促状が発送されてからの保険料及び町税には、督促手数料がかかりますので、納期限内に納めていただくようお願いします。



風しんワクチン接種緊急助成事業のご案内

助成対象期間： 平成25年5月21日 から 平成26年3月31日までに接種した分
※申請手続きも平成26年3月31日まで

助成対象者： ● 19歳以上50歳未満（平成26年3月31日現在）の妊娠を希望する女性
● 妊婦の夫（接種日現在で妻が妊娠中）

助成方法： ワクチン接種費用を払い戻し

申請の方法： 接種者が下記に示す必要書類等を持参の上、住民福祉課へ申請してください。

- ①風しんワクチンあるいは麻しん風しん混合ワクチン接種費用として支払った額を確認できる医療機関が発行した領収書原本
- ②印鑑
- ③接種者本人の振込先が分かるもの
- ④男性の場合は妻の母子健康手帳



※注意事項

- ◆ 妊婦は風しんワクチンの予防接種は受けられません
- ◆ 風しんワクチン接種後2カ月間は避妊が必要です
- ◆ 今回の風しんワクチン接種は予防接種法に基づかない任意接種となるため、重篤な服反応が発生した場合は独立行政法人医薬品医療機器総合機構による救済となります。

詳しくは、役場住民福祉課まで
お問い合わせください。

お問い合わせ先： 太地町役場 住民福祉課
☎ 59-2335

体操教室のご案内

地域包括支援センターや社会福祉協議会では、下記のとおり、下半身の筋力トレーニングやストレッチ運動などを行う体操教室を開催しています。ぜひご参加ください。



運動教室 まめなかに倶楽部



『まめなかに』とは、太地町の方言で“たっしやかに”＝“元気に”＝“元気ですか？”を意味します。

平成16年度から『わかやまシニアエクササイズ』を実践する運動教室『まめなかに倶楽部』を展開しています。現在、教室の実施は太地町社会福祉協議会に委託しています。音楽にあわせて体操したり、ステップ運動、ストレッチ、筋トシ、筋トレウォーク等の運動を組み合わせで行っています。参加希望の方は、太地町社会福祉協議会までご連絡ください。

開催日：毎週金曜日 午前9：30～11：30 場所：太地町多目的センター（送迎希望の方はご相談下さい。）
対象者：太地町に住所を有するおおむね65歳以上の人で、かかりつけ医師から運動を止められていない方
お問い合わせ … 太地町社会福祉協議会（☎59-3380）

なかよし体操

地域包括支援センターでは、現在、森浦集会所と東新集会所で、月2回なかよし体操を開催しています。内容は、音楽に合わせた体操や、ミニバランスボールを使った筋力トレーニング、イスに座って行うストレッチや筋力トレーニングがメインです。なお、参加費は無料です。ぜひご参加ください。

開催日：毎月 広報たいじ最終面に記載しています。 場所：東新集会所 と 森浦集会所
対象者：体操に興味のある方（年齢制限なし）※循環器系疾患（特に心疾患）を持つ方や整形外科系の疾患を持つ方、関節の痛みを持つ方は、かかりつけの医師にご相談ください。
お問い合わせ … 太地町地域包括支援センター（☎59-2335 住民福祉課内）参加の事前申込みは不要です。



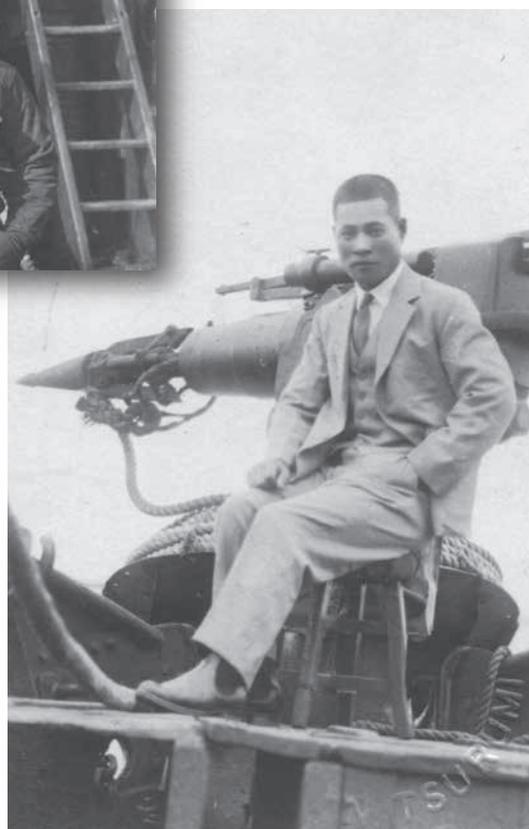
漁野洋四郎(左)と浦武之助
(漁野徳洋氏所蔵)



藤木武夫(藤木保氏所蔵)



山下鉄太郎(山下文吾氏所蔵)



山下福次郎(山下和浩氏所蔵)

戦前の南氷洋砲手たち

Antarctic Gunners before the War

太地の男たちが大洋捕鯨の日新丸船団に参加し、初めて南極海へ出漁したのは、日本捕鯨の囃南丸船団が昭和9年(1934)に初出漁してから2年後の昭和11年(1936)のことでした。南極海における日本の母船式捕鯨漁業は急速に発展し、翌12年には4船団、13年からは極洋丸船団も加わって、3社から合計6船団が出漁しました。日本船団による南極海捕鯨は昭和16年から20年までの戦中の休漁期間を挟んで、戦後再開されると急速に復活を遂げ、昭和35年(1960)に合計7船団に達して最盛期を迎えました。その頃、太地から南極海へ毎年出漁していく男たちの数は230名を超えていたといわれています。

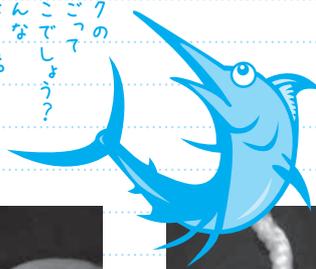
昭和11年、南極海の捕鯨漁場が太地の男たちの前に初めて開かれたとき、出漁者は数えるほどしかいませんでしたが、そのうち3人は日新丸船団に所属する捕鯨船8隻のうちの3隻の砲手を務めました。大きな成果を収めた彼らの後押しを受けて、以後太地から若い男たちが次々に遥か南の氷の海へと出漁するようになったのです。

漁具のはなし

今回は、エギに引き続き、（エギから、ちょっと間があきましたが・・・覚えて頂いているでしょうか？）漁具の紹介をしたいと思います。写真①、②の道具を、皆さんはご存知でしょうか？これも、漁師さんならすぐわかると思いますが、主にロープワークに使用する「スパイキ」という道具です。先端の尖っている部分を、ロープのよりあわせた目に入れ（写真③）、スキマをあける道具です。スキマをあけた部分にはロープの先端を編むように入れ込み、写真④のように輪を作ったりします。

この「スパイキ」、何の素材でできていると思われ
ますか？実はこれは、クロカジキのあご骨くまがいただしでできて
います。持ち主の熊谷正さんは、昭和38年頃よりマグロ
船「日光丸」に乗船しており、はえ縄漁業の操業中や
移動中に作成したものだそうです。作り方としては、
①クロカジキの骨から、肉や皮などを除去する。ロー
プで骨をしぼって、海中で骨を曳くと、きれいにとれ
る ②ナイフや包丁などで削る ③砥石やサンドペー
パー、しんちゅうみがきで成型 ④オイルにつけて色
をつけ、ツヤを出す という工程を踏
みます。写真ではわかりませんが、使
い込んだ革のように美しい飴色をして
います。この色ツヤは、オイルに長期
間漬け込むことで出るそうで、「飴色

ボクの
あご骨
とどこと
でしよう？
調べてね。



写真①



写真②

にするのが楽しみやった」と語ってくれました。枝縄
を多く使用するマグロ漁にとって、スパイキは使う頻
度の高い道具でした。船には50個程度を常備し、また
個人によって、それぞれお気に入りのスパイキがあっ
たようです。このような小さな道具からも、航海中に
入手できる素材に、様々な工夫をほどこしていた漁民
の姿を知ることができます。

ところで、スパイキには、クロカジ
キの骨だけでなく、様々な素材で作ら
れたものがあります。機会があれば、
また皆様に紹介できればと思います。



写真③



写真④

THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



セント・メアリーズ・カレッジの起源をご存じですか？

平成26年2月1日より、太地町石垣記念館において太地町歴史資料室特別展「海を越える太地」が開催されます。ぜひお越し下さい。今回は、ブルームに関する展示の一部をご紹介します。太地中学校と毎年交流しているセント・メアリーズ・カレッジの前身となったセント・ジョン・オブ・ゴッド教会のシスターと日本人の関わりについての文章です。

シスター・パトリシア・ラティカンさんが執筆したものを翻訳および要約しています。

修道女と日本人の関係

セント・ジョン・オブ・ゴッド教会のシスターたちとブルームの日本人コミュニティとの関係は、1908年6月に2人のアイルランド人のシスターがブルームに到着した日から始まりました。シスターたちはダウンタウンに店を持つ日本人商人のところへ行き、調理器具や折り畳み式ベッド、その他の商品を譲り受けたそうです。この最初の出会いから、日本人々とセント・ジョン・オブ・ゴッド教会のシスターたちは互いを非常に尊敬するようになったのです。

シスターたちは間もなく、教室として教会を使いながら学校を始めました。1911年には、地元のコミュニティがカトリック学校を建てることを決断しました。日本人コミュニティが経済的に貢献し、また校舎はブルームの船大工であるホリ・ゴロキチ氏によって建設されました。

1910年、日本人クラブは自分たちの病院を建てるために寄付を集め、妻とともに日本からやってきた鈴木忠医師のシスターたちへの働きかけにより、病院が開院しました。若いシスターのうちの一人は、看護している間に腸チフスにかかり、1912年に死亡しました。彼女の墓の上に建立された大きな石のケルト十字架は、日本人コミュニ

ティーから謝意を込めて寄付されたものです。シスターたちは1928年に閉鎖されるまで、日本人病院で看護を続けました。

1925年、シスターたちはより大きな修道院を建てるために寄付を募り、日本人が大きく貢献しました。この建物はホリ・ゴロキチ氏によって設計・建築され、現在は西オーストラリア州の文化財に登録されており、ブルーム・ヘリテージ・センターの一部に使用されています。

初期のシスターたちは日本人コミュニティの人々と親しい関係を作り上げ、これはブルームで家庭を持った日本人によって何年にもわたって多くの家族へ受け継がれてきました。今日でもセント・メアリーズ・カレッジ（セント・メアリーズ学校の後身）は日本人の先祖を持つ生徒を多数教育しています。ヘリテージ・センターにはマズダ氏やハマグチ氏のような有志がいます。展示品を見ると、この地域の保健や教育、社会交流の分野における日系人の存在を知ることができます。シスターや有志たちは、この特別な物語を共有している太地からやってくる交流訪問団を毎年歓迎しています。



写真左：日本人が建てたシスター・リーヒーの記念碑
写真右：シスターと日本人の子どもたち
（いずれもセント・ジョン・オブ・ゴッド教会所蔵）

We Love Broome!
We Love Taiji!

お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

南の島で国際交流／野外活動体験（日本全国の小学生） ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集

- ◇期 間 平成 26 年 3 月 26 日（水）～4 月 1 日（火） 6 泊 7 日
※奄美諸島（奄美大島、徳之島、沖永良部島）沖縄本島から参加の方は 3 月 27 日（木）～3 月 31 日（月）
- ◇場 所 鹿児島県大島郡与論町
- ◇定 員 日本人小学生 200 名 在日外国人小学生 100 名（小学 2 年生～6 年生：平成 26 年 2 月末現在）
- ◇締切り 平成 26 年 3 月 5 日（水）（申込み先着順）
- ◇資料請求・お申込み・お問い合わせ
公益財団法人国際青少年研修協会
（〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-15-4 第三花田ビル 4 階）
電話 03-6417-9721 FAX 03-6417-9724
E-mail:info@kskk.or.jp ホームページ :http://www.kskk.or.jp

和歌山大学南紀熊野サテライト 前期受講生募集

和歌山大学南紀熊野サテライトでは、2014 年度前期の大学院科目等履修生（3 科目）・学部開放授業受講生（2 科目）を募集します。

- 4 月～9 月の間で各授業科目を順次開催（金曜日夜間及び土・日曜日に開講）
- 大学院授業：3 科目（各科目定員 10 名）
「社会思想から現代社会を考える」
「南紀地域における教育資源の開発研究 I」
「(仮) 観光地における地域情報ネットワーク」
※金曜日夜間（18:30～20:50）及び土曜日（10:00～16:00）に開講
- 学部開放授業：2 科目（各科目定員 30 名）
「地域暮らしの安全学 II」
「紀州郷土学 C」
※土曜日（13:00～17:00）に開講

※科目について、詳しくは南紀熊野サテライト HP をご覧いただくか、事務室にお問い合わせください。

- 場所
県立情報交流センター Big・U（田辺市新庄町 3353-9）
- 申込締切日
大学院授業：2 月 28 日（金）
学部授業：3 月 28 日（金）
- 問い合わせ先
和歌山大学南紀熊野サテライト事務室
〒646-0011 田辺市新庄町 3353-9-102
TEL 0739-23-3977
（火曜日～土曜日 10:00～17:00）
Email: nanki-office@center.wakayama-u.ac.jp
HP http://www.wakayama-u.ac.jp/nanki-kumano

防災ラジオの貸し出しについて

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線（町内放送）を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

- ◇対象 太地町全世帯
- ◇無償貸し出し・随時受付・その場で受け取り可能

お申込みは太地町役場総務課（0735-59-2335）へお願いします。

申込書は役場にございますので、お申込みの際は印鑑をご持参ください。

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。

町内放送が聴きやすく、災害時にも便利です！



太地町防災ラジオ

日曜・無料 遺言公証法律相談のお知らせ

- ◇日時 平成 26 年 2 月 16 日（第 3 日曜日）
午前 9 時～午後 5 時
- ◇場所 新宮公証役場
- ◇相談員 公証人 中村 司
（和歌山地方法務局所属）
- ◇問い合わせ 新宮公証役場
TEL 0735-21-2344
FAX 0735-21-2378

《保健衛生関係 2 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
2月 6日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
2月13日 (木)			
2月20日 (木)			

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
2月 5日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
2月10日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
2月24日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
2月 6日 (木)	10か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
2月 3日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
2月17日 (月)			
2月10日 (月)			森浦集会所
2月24日 (月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】

E V 車急速充電器稼働開始

白馬村では「環境に優しい観光地づくり」の一環として道の駅白馬へ電気自動車用急速充電器の設置を進め、十二月二十六日(木曜日)に稼働を開始しました。

当日は、充電器のオープニングセレモニーに合わせて、自動車メーカーによる電気自動車の試乗会も行われました。利用料金は一回五百円(充電時間は三十分まで)で平成二十六年三月三十一日までは、試用期間として無料ご利用いただけます。



住民基本台帳
(平成 25 年 12 月末日現在)
総人口 3,387 人
男 1,541 人
女 1,846 人
世帯数 1,660 世帯
(前月比: 総人口 増減なし
世帯数 増減なし)

**飼い犬・飼い猫のフンの後始末は
飼い主が責任を持って行いましょう。
また、飼い猫以外には餌を与えない
てください。**

役場 住民福祉課

